

活動報告書

2009年度(平成21年度)

2009年3月1日～2010年2月28日



2009年度セブン-イレブン店頭でお客様からお預かりした募金は3億3367万5951円でした。お客様からお預かりした募金と(株)セブン-イレブン・ジャパンからの寄付金をもとに、環境をテーマに活動している環境市民団体への支援事業や自然環境保護・保全事業、地域環境美化事業、広報事業、災害復元支援事業などを行いました。

2009年度に発生した災害に対する義援活動は、7月の山口県・九州北部の豪雨災害、8月の兵庫県台風9号災害、10月のスマトラ島沖・サモア諸島沖地震災害、フィリピン・ベトナム台風災害、1月のハイチ地震災害に合計1億2550万7159円の義援金を各被災地にお届けしました。

環境NPO支援事業の公募助成では、今年度制度の見直しを行い、新たに地域を越えたネットワーク事業「広域連携促進助成」を含め5種類の公募助成を設け、助成金も増額しました。

地域の環境市民団体をサポートする地域活動支援では、北海道、東海、近畿、九州地区で活動している中間支援組織と協働で助成金セミナー、情報交流会などを実施しました。

自然環境保護・保全事業では、北海道の霧多布湿原トラスト活動や九州の九重ふるさと自然学校での自然環境保護・保全活動、小・中学生への環境学習など次世代に向けた取り組みを行いました。

災害復元支援事業では、2008年から実施しています「三宅島緑化プロジェクト」を2009年度は5月と10月に延べ200人が参加し約7200本を植樹しました。2006年から実施しています「支笏湖周辺台風災害・復興の森づくり」は植樹した10万本の苗木が順調に育つように「森の育て親同窓会」の参加者で下草刈りや観察会を実施しました。

広報活動では、北海道と九州で国有林の大自然の中で環境について考えていただくことを目的とした森林スポーツフェスタや学校林での学習・体験活動を発表する「学校林・遊々の森全国子どもサミット in 四国」に協賛しました。

セブン-イレブンみどりの基金は2010年3月1日より一般財団法人セブン-イレブン記念財団に移行しました。これからもお客様、環境市民団体、セブン-イレブン加盟店、本部と力を合わせ、より一層活動内容の充実を図り、地域に根ざした社会貢献活動を推進していきたいと考えております。

皆様の更なるご支援ご協力を宜しくお願い申し上げます。